

日本水処理生物学会第58回（熊本）大会案内（第2回目）

大会会長 川越 保徳（熊本大学）

日本水処理生物学会第58回大会（熊本大会）及び令和4年次総会は、下記のとおり開催を予定しております。なお、COVID-19の状況によっては、オンライン開催に変更される場合もあります。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

1. 日程

2022年11月18日（金）	11月19日（土）	11月20日（日）
受付開始 13:00～	研究発表 9:00～16:30	研究発表 9:00～12:00
開会式 14:00～	（休憩 12:00～13:30）	
シンポジウム 14:10～16:10	評議員会 12:00～13:30	
研究集会 16:20～18:20	総会 16:45～17:30	
	懇親会 18:30～20:30	

2. 運営 組織

大会会長：川越 保徳（熊本大学大学院先端科学研究部）

事務局長：伊藤 紘晃（熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター）

事務局連絡先

〒860-8555 熊本市中央区黒髪2-39-1

熊本大学黒髪南C2棟3階土木教室（伊藤宛）

TEL：096-342-3548、FAX：096-342-3507

E-mail：jswtb58@kumamoto-u.ac.jp

3. 大会 内容

(1) シンポジウム：11月18日（金）14:10～16:10

「熊本の地下水と有明・八代の干潟」

○講演

・地下水との関わり方から考える流域社会（仮題）

牧野 厚史（熊本大学大学院人文科学研究部）

・九州閉鎖系内湾の干潟・潮下帯の生態系と水棲生物群集（仮題）

嶋永 元裕（熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター）

○総合討議

(2) 研究集会：11月18日（金）16:20～18:20

下記の研究集会を開催します。詳細は、次号の案内（第3回目）でお知らせします。皆様のご参加をお待ちしております。なお、参加申込みは必要ありません。

1) 水道生物研究集会「水道生物の現状とこれから～事例の共有と対策の検討～（仮題）」

コーディネーター 高橋 威一郎（大分市上下水道局）

2) 排水・環境水研究集会 「下水と5F（Food>Fiber>Feed>Fertilizer>Fuel）（仮題）」

コーディネーター 山田 真義（鹿児島工業高等専門学校都市環境デザイン工学科）

(3) 研究発表 : 11月19日(土) 9:00 ~ 16:30、11月20日(日) 9:00 ~ 12:00

- ・ 研究発表は、連名者に会員(正会員、団体会員、賛助会員)が含まれていれば、非会員の方でも可能とします。発表者(登壇者)は1人1題で、発表時間は1題12分、討議3分の計15分です。
- ・ プロジェクターを用いた発表形式とします。マイクロソフト PowerPoint をインストールした Windows PC を大会事務局で準備しますので、CD または USB 接続できる記録メディアで ppt ファイルをご持参下さい。
- ・ Mac PC の持ち込みをご希望の場合は、接続補助ケーブルなども含め、発表者ご自身でご準備下さい。
- ・ 各会場の PC には最新のセキュリティ対策をしておりますが、USB フラッシュメモリ等をご使用の場合、ウィルス感染にご注意下さい。

(4) ベストプレゼンテーション賞 : 11月19日(土) 午前

- ・ 日本水処理生物学会では、学生の研究に対する意識の向上と発展に期待し、ベストプレゼンテーション賞を設けております。
- ・ 学生を指導される方(教員、研究員ほか)から候補者を推薦していただきます。学会ホームページから推薦書をダウンロードの上ご記入いただき、大会事務局宛にメール添付でお送り下さい。
送信先 : jswtb58@kumamoto-u.ac.jp
件名 : 「ベストプレゼンテーション賞推薦書」
- ・ 推薦者1名につき、最大2名の候補者を推薦できます。
- ・ 推薦された候補者の方は、11月19日(土)午前のベストプレゼンテーション賞候補者のセッションにて発表していただきます。
- ・ 研究内容(新規性、発展性および完成度)に加えて、講演要旨や発表時の対応等を審査します。
- ・ 総会にて選考結果を発表し、懇親会で表彰式を予定しております。
※応募者多数の場合は、講演要旨をもとに審査委員会において、一次選考を行う場合があります。

(5) 総会 : 11月19日(土) 16:45 ~ 17:30

学会の運営等を決議しますので、会員の方々にご参加下さい。参加されない会員の方は、委任状に必要事項を記入し、大会事務局までご郵送下さい。

(6) 懇親会 : 11月19日(土) 18:30 ~ 20:30

KKR ホテル熊本で開催いたします。学会賞・論文賞・ベストプレゼンテーション賞の表彰式も予定しております。多数のご参加をお待ちしております。

※COVID-19の感染対策に関する情報は6. 参加費および講演要旨集に記載しております。

4. 会場

(1) 会場：熊本大学黒髪南地区

〒860-8555 熊本市中心区黒髪 2-39-1

(2) 会場へのアクセス



交通案内：

中心市街地から

桜町バスターミナル 16 番のりば、通町筋（カトリック手取教会前のバス停）、水道町（ルーテル熊本協会そばのバス停）等から、E2 又は E3 系統に乗車し、「熊本大学前」下車（所要 15 分前後）

（F1 系統は熊本大学に向かいませぬのでご注意ください）

阿蘇くまもと空港から

空港リムジンバスに乗車し、中心市街地（「通町筋」又は「桜町バスターミナル」）で一旦下車し（ここまで所要約 50 分）、上記のバスに乗り換え

熊本駅から

JR 白川口を出て熊本駅前バス停 1 番のりば又は 2 番のりばから乗車し、「桜町バスターミナル」で乗り換え、16 番のりばから E2 又は E3 系統に乗車し、「熊本大学前」下車（所要約 30 分）

又は、JR 白川口を出て熊本市電の健軍町行きに乗車し、中心市街地（「通町筋」又は「水道町」）で一旦下車し（ここまで所要約 20 分）、上記のバスに乗り換え（土日の午前中は熊本駅から熊本大学への直通バスの運行はございませぬ）

5. 参加予
約及び研究
発表等の申
込み期限

参加予約とベストプレゼンテーション（推薦書含む）、研究発表などの申込みは、

令和4年8月1日（月）が締切です。

6. 参加費
および
講演要旨集

(1) 大会参加費

一般会員 [予約] : 7,000 円 (※8/2以降の送金は当日扱いとなります)
[当日] : 9,000 円
非会員 : 9,000 円

(2) 懇親会費

一般会員・非会員 : 8,000 円 (一律料金、大会会場での受付時にお支払いください)

※ COVID-19 の状況によっては、懇親会は中止になる可能性があります。その場合の返金作業を不要にするため、懇親会費は大会会場での受付時にお支払いいただきます。

※ 開場は熊本県感染防止対策認証店となっております。着座形式にて実施いたします。ご参加の皆様にはマスク会食のご協力をお願いいたします。

※ 着座形式の定員の都合から、懇親会の申込受付は先着 100 名とさせていただきます。おおよその空き状況は学会ホームページの年次大会案内に更新掲載いたします。

※ 大会会場から懇親会場まで送迎バスをご用意します。

- ・ 大会参加費および懇親会費の領収証は、大会受付にて発行します。
- ・ 講演要旨集（学会誌別巻）は、会員に事前送付されます。
- ・ 非会員の大会参加費には、講演要旨集（学会誌別巻）代は含まれません。
- ・ 講演要旨集（学会誌別巻）の購入を希望される方は、1冊 2,000 円にて、大会受付にて販売します。

7. 参加
申込方法

(1) 申込方法

本大会では、大会への事前参加申込み、懇親会への申込み、研究発表申込み、及び ベストプレゼンテーション賞の応募は、学会ホームページの申込フォームで受付けます。必要事項を記入し、申し込みをして下さい。

※ 学会ホームページ <http://www.jswtb.jp/>

※ トップページ左下の【年次大会案内】をクリックして、お進み下さい。

※ 本大会から、研究発表のタイトルと講演者（連名含む）は講演要旨集提出時に変更できなくなりますのでご注意ください。

(2) 送金口座

参加費は、下記口座にお振り込み下さい。

※懇親会費は大会会場での受付時に現金手渡しにてお支払い下さい。

なお、複数名分を一括してお振り込みいただく場合は、参加・発表申込の際に通信欄にその旨をご記入下さい。

【振込口座】

銀行名 : ゆうちょ銀行
記号 : 14040
口座番号 : 50693911
口座名義 : 日本水処理生物学会事務局

※銀行等からのお振込みの際は、

店名 : 四〇八 (ヨンゼロハチ)
店番 : 408
預金種目 : 普通預金
口座番号 : 5069391

- 1) 振込手数料は、振込者にてご負担下さい。
 - 2) 振り込まれた参加費は、原則としてお返しできませんので、予めご了承下さい。
-

(3) 賛助会員・団体会員の参加資格

- 1) 賛助会員
2名までの大会参加費が無料となります。
- 2) 団体会員
1名まで一般会員扱いとなります。

8. 講演 要旨 原稿

(1) 講演要旨原稿の作成

研究発表やベストプレゼンテーションを申し込まれた方は、本誌掲載の「講演要旨原稿の作成要領」に基づき、原稿の作成をお願い致します。なお、原稿作成用のテンプレートは学会ホームページよりダウンロード可能です。

(2) 講演要旨原稿の提出期限

講演要旨原稿は、令和4年8月31日(水)が締切です。

(3) 講演要旨原稿の送付先

原稿は、参加申込後に送信される受付完了メールにあるリンク先から添付送信して下さい。

※ 原稿は、PDF形式で2MB以下として下さい。

※ リンク先から送信できなかった場合は、下記メールアドレス (大会事務局) 宛に添付送付して下さい。

送付先 : jswtb58@kumamoto-u.ac.jp
件名 : 第58回講演要旨原稿の送付

9. 宿泊

宿泊については各自で予約・手続きをお願い致します。

10. 広告・ 展示の 募集

講演要旨集（別巻）に掲載する広告の募集を行っております。また、展示ができるスペースをご用意しています。ご希望の方は大会事務局までお問い合わせ下さい。

-----切り取り線-----

日本水処理生物学会・令和4年次総会

委任状

私は、議長を代理人と定め、令和4年11月19日開催の日本水処理生物学会での令和4年次総会における議決権を委任します。

令和4年____月____日

住所：〒

氏名：

講演要旨原稿の作成要領

1. 原稿用紙、印刷方法および提出方法

- (1) 原稿枚数は図表を含めて A4 版用紙 1 枚です。作成された原稿は、B5 に縮小した後、印刷されます。
- (2) 提出方法
 - ① 講演要旨原稿を PDF 形式のファイルで出力して下さい。
 - ② PDF 形式のファイルサイズは、2MB 以下となるように調整して下さい。
 - ③ 原稿は、参加申込後に送信される受付完了メールにあるリンク先から添付送信して下さい。
※リンク先から送信できなかった場合、大会事務局宛にメールにて添付送付して下さい。

2. 講演要旨原稿の提出期限

令和 4 年 8 月 3 1 日（水）

3. 原稿作成方法（次頁の原稿作成例を参照）

- (1) 原稿は指定範囲内に必ず執筆し、字数は 1 行 42 文字 42 行を目安にして下さい。
- (2) 演題は必ず上端部の指定範囲に記入して下さい。副題がある場合は次行に、演題が長い場合は 2 行で書いて下さい。
演題は研究発表申込みの際に提出したものと同一として下さい。
- (3) 演題から 1 行あけて、氏名と所属を右寄せで書いて下さい。連名の場合には、登壇者の左に○印を付けて下さい。
なお、所属名は、次の例のように略記して下さい。
＜例＞大阪大学大学院工学研究科 → 阪大院・工
発表者名(連名含む)は研究発表申込みの際に提出したものと同一として下さい。
- (4) 氏名から 1 行あけて、本文を書き始めて下さい。
- (5) 図表は鮮明な黒線および黒字から構成されたものとし、細かい字や図は避けて下さい。

講演要旨原稿の作成例

